

[様式 2]

## 令和 3 年度南予地方局予算の概要

- 1 予算事項名 新たな果樹産地づくり推進事業費
- 2 事業期間 令和元年度～令和3年度
- 3 所 管 南予地方局農林水産振興部農業振興課産地戦略推進室  
南予地方局農林水産振興部八幡浜支局産地戦略推進室

### 4 事業概要

南予地域の農業を魅力ある産業として次世代へ繋げるため、アボカド、うめ、フィンガーライム及び川田温州を産地づくりビジョンの新規戦略品目とし、生産振興から出口戦略をモデル的に取り組み、新たな産地づくりや産地の再興を推進する。

	令和3年度
予算額	2,659 千円

### 5 事業内容

#### 【現状と課題】

- 出口戦略（流通、販売）を見据えた農産物の生産振興ができていない。
- 若い農業者に魅力があり高収益が期待できる南予ならではの新規作物の導入が必要
- 衰退している産地の早急なテコ入れが必要

### 南予地域の産地づくりビジョンに基づく新規戦略品目の導入、産地振興

#### (1) アボカドの新たな産地化推進事業（予算額 555 千円）

99%が輸入品で安全・安心な国産アボカドへの注目度が高い中、愛南町でのアボカドの産地化を目指す。

- (1) 収量アップ等を目指した栽培技術の確立
- (2) 新規栽培者の確保・育成と栽培面積の拡大
- (3) 愛南町産アボカドの認知度向上及び販売促進・ブランド化



#### (2) うめの里産地再興支援事業（予算額 757 千円）

和歌山県へ全量出荷している松野町のうめについて、産地を再興する普及活動に取り組む。

- (1) 完熟うめの規格外品を活用した商品開発と販路開拓
- (2) 収量アップと収穫作業の省力化を目指した栽培技術の改善
- (3) 若い農業者の確保・育成



#### (3) フィンガーライム産地づくり推進事業（719 千円）

全国的な産地がなく希少なフィンガーライムについて、新たな愛媛ブランドの産地化につなげる。

- (1) 新たな用途の探索も含めた販売拡大
- (2) 栽培希望者及び関係者による情報共有
- (3) 安定生産に向けた栽培技術の確立・普及



#### (4) 地域特産「川田温州」の高品質連年安定生産事業（628 千円）

良食味で高単価が期待できる川田温州の連年安定生産技術を確立・普及し、産地の育成を図る。

- (1) 連年安定生産技術（隔年結果の是正）及び貯蔵技術の確立
- (2) 新規取り組み農家の確保・育成
- (3) 川田温州の認知度向上

